

履修登録に関する Q & A

全学共通科目について

- ・ Q1: 「外国文献研究（文・英）A」・「外国文献研究（文・英）B」はA・B 2 単位ずつ、計 4 単位取得しなければならないのか。
- ・ A: はい、そのとおりです。「外国文献研究（文・英）A」を 2 回履修した場合、卒業に必要な単位として認められるのは、2 単位のみで、あとの 2 単位は増加単位（卒業に必要な単位としては認められない単位）となってしまいます。同じ符号のものを 2 回履修していたため、卒業できなかった学生もおりますので、履修には十分注意してください。
- ・ Q2: 「外国文献研究（文・英）A」・「外国文献研究（文・英）B」を履修したら、E 1 ・ E 3 科目になるのか。
- ・ A: なりません。「外国文献研究（文・英）A」・「外国文献研究（文・英）B」は英語選択の学生は英語の単位として認定されます。英語選択の学生は卒業までに「外国文献研究（文・英）A」・「外国文献研究（文・英）B」を 2 単位ずつ、計 4 単位取得する必要があります。また、英語選択の学生が卒業に必要な E 1 ・ E 3 科目は「外国文献研究（文・英）A」・「外国文献研究（文・英）B」以外の全学共通科目で指定されている科目（全学共通科目履修の手引きにて確認ください。）より履修ください。
- ・ Q3: 「外国文献研究（文・英）A」を前期に落としたが、後期に履修できるのか。
- ・ A: できません。「外国文献研究（文・英）A」は前期のみの開講ですので、卒業の年に履修する場合は、必ず前期に履修し単位を修得しなければ卒業できません。
- ・ Q4: 自分の系の「外国文献研究（文・英）A」・「外国文献研究（文・英）B」がどれかわからないがどこを見ればよいのか。
- ・ A: 学生便覧に掲載している「(7) 全学共通科目の履修について」の「外国文献研究（文・英）A・B」を見てください。
- ・ Q5: 自分の所属の系以外の「外国文献研究（文・英）A」・「外国文献研究（文・英）B」を履修できるのか。
- ・ A: 原則として所属の系のものを履修ください。ただし、どうしても他系のものを履修したい場合、定員に余裕があれば、授業担当教員に許可を取っていただき、履修することが可能です。
また、卒業に必要な単位としても認められます。

- ・ Q6:外国語科目群で英語を選択したが、何を履修すればよいのか教えてほしい。
 - ・ A: 英語を選択する場合の必修単位は次のとおりです。
 - ・ ■「英語リーディング」計4単位、「英語ライティング-リスニング A」「英語ライティング-リスニング B」各2単位の、計8単位
 - ・ ■「外国文献研究（文・英）A」「外国文献研究（文・英）B」各2単位の、計4単位
 - ・ ■「E1・E3に指定されている科目」から計4単位
- （※注意：上記の「外国文献研究（文・英）A」「外国文献研究（文・英）B」以外の E1・E3 科目から選択）

英語選択者の必修単位 合計 16 単位

- ・ Q7:全学共通科目の初級外国語の中級は「IIA」と「IIB」をそれぞれ履修しなければ卒業に必要な単位として認められないのか。
- ・ A:文学部では、特に制限は掛けていないので「IIA」「IIB」いずれかに偏って履修しても卒業に必要な単位として認められますが、最終学年（4回生）以外は、バランス良く「IIA」と「IIB」をそれぞれ履修していただく方が望ましいです。（いずれにせよ、「全学共通科目履修の手引き」の「外国語の履修について」を熟読し、それぞれの外国語の指示・原則を確認しておいてください。）
- ・ Q8:全学共通科目で「ラテン語 A」を取得した場合、専門科目として認められるのか。
- ・ A:全学共通科目で開講されているラテン語やギリシア語は文学部の専門科目とは異なりますので、履修しても、文学部専門科目とはなりません。専修（西洋古典学、英語学 英文学 etc.）の必修科目としてラテン語やギリシア語が必要とされる場合は、必ず文学部開講科目から履修してください。
- ・ Q9:全学共通科目で「外国文献研究（全・英）-E1」を3科目履修したので、そのうちの1科目を外国語科目群以外の単位として認められるか。
- ・ A: 人文・社会科学科目群、自然科学科目群、情報学科科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、統合科学科目群、少人数教育科目群から E1・E3に指定されている科目を除き、履修してください。

文学部専門科目について

- ・ Q1:学生便覧の人文学科単位表に記載されている専門Ⅰ・Ⅱ・Ⅲはどのような内容で分かれているのか。取る順番があるのか。
- ・ A:例外はあるもののおおまかに言って、専門Ⅰは語学科目、実習科目、講読科目、専門Ⅱは講義科目、専門Ⅲは特殊講義、演習科目となっています。所属する専修の必修単位として、4回生卒業時までには充足すれば良いので、履修の順番は定められていません。

ただし専修毎にカリキュラムを組んでいるため、段階的に配置されている科目も存在するので、所属する専修のガイダンス等でご確認ください。(シラバスに記載されている事もあります。)

- ・ Q2:文学部専門科目において必修科目と自由選択科目は何を指しているのか。
- ・ A:必修科目とは、各専修が指定する専門Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの各カテゴリーに定められている科目のことです。なお、必修科目については、卒業に必要な単位を超えた単位は自由選択科目の単位として参入されます。

自由選択科目とは、上の必修科目以外の文学部で開講している科目のことです。(ただし、文学部共通科目として開講されている博物館学、書道、英語(平成29年度までの開講科目)は卒業に必要な科目として認められません。)

- ・ Q3:系ゼミナールとはどんな科目か。
- ・ A:学生便覧に掲載している【学部共通科目】の各系が開講しているゼミナールのことを系ゼミナールといいます。オムニバス形式で開講され、対象回生は1～4回生です。

Q4:系ゼミナールは何単位履修できるのか。

- ・ A:系ゼミナールについては4単位まで卒業に必要な単位として認定されます。例えば
- ・ 3科目6単位分履修した場合、2科目分の4単位までは卒業に必要な単位として認められ、残りの2単位については増加単位(卒業に必要な単位としては認められない単位)となります。学生便覧の「履修上の注意事項」に記載しています。

Q5:文学部専門科目において、同一科目を複数回履修した場合どうなるのか。

- ・ A:講義科目・語学(初級)科目以外の科目(特殊講義・演習・実習・語学等の科目)については、同一科目(同一の科目コード※)を複数回履修した場合、それぞれ卒業に必要な単位として認定されます。

また、同一科目の講義及び語学(初級)科目を複数回履修した場合、成績の最も良い1科目が卒業に必要な単位として認定されます。

ただし、上記いずれの場合についても、例外がありますので、学生便覧の「履修上の例外規則等」をかならず一読ください。

※開講科目一覧記載の7桁の講義コードの上4桁分が「科目コード」です。

- ・ Q6:他専修との共通(相乗り)科目を履修する場合に何に注意すればよいのか。
- ・ A:履修登録した専修の科目として単位認定されるので、履修登録した専修以外の科目として変更することは出来ません。そのため、教職の教科に関する科目等の履修には十

分注意が必要です。たとえば英語（中高・一種免）を例にとると、「英語コミュニケーション」の科目を充足するにはアメリカ文学専修開講の「アメリカ文学外国語実習」を履修することが必要です。共通の内容であっても、英語学英文学専修開講の「英語学英文学外国語実習」を履修した場合、「英語コミュニケーション」の科目は充足されません。（後から変更することは出来ないので、十分注意ください。）

- ・ Q7:他学部もしくは全学共通科目との共通（相乗り）科目を履修する場合に何に注意すればよいのか。
- ・ A：他専修との共通（相乗り）科目と同様履修登録した学部（全学共通科目）の科目として単位認定されるので、文学部の科目として変更することは出来ません。たとえば公認心理師資格に係る科目で全学共通科目と文学部で共通（相乗り）科目として開講されている科目（例：【全学共通科目】神経心理学Ⅰと【文学部】心理学(特殊講義 A)（神経・生理心理学）等）を全学共通科目で履修した場合、資格の単位としては認められないので充分注意が必要です。
- ・ Q8: 文学部共通科目として開講されている博物館学Ⅰを履修したが、卒業に必要な単位として認定されないのか。
- ・ A：資格取得のための次の科目は卒業に必要な単位として認定されません。履修した場合は、「教職・その他科目」として認定されます。
 - ・ 博物館学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ（学芸員用）
 - ・ 書道（教職用）
 - ・ 英語（教職用（平成29年度までの開講科目））
- ・ Q9: 心理学専修の「専門Ⅱ」の「心理学講義」として「心理学研究法」、「心理学概論」は認定されるのか。
- ・ A：「心理学研究法」、「心理学概論」は自由選択として認められます。心理学専修の「専門Ⅱ」の「心理学講義」として認められるのは、「系共通科目（心理学）」の講義科目です。

成績表について

- ・ Q1：前学期GPAは専門科目のみののか。あるいは全学共通科目も含むのか。
- ・ A：両方とも含みます。
- ・ Q2：成績開示期間後に成績修正した科目があるが、修正した科目はGPAに反映されるのか。また修正後のGPAは確認できるのか。

- ・ A：成績修正があった場合、G P Aに反映されます。修正後のG P Aを確認したい場合は、教務掛窓口まで申出ください。
- ・ Q3：文学部の成績開示の際に、全学共通科目のG P Aが表示されていなかったのはなぜか。
- ・ A：文学部の成績が確定する時期と全学共通科目の成績が確定する時期が異なるためです。おって全学共通科目が確定した際に再度開示しますのでしばらくお待ちください。（クラシスにて開示時期は通知します。）
- ・ Q4：学業成績表の右下の「■参考■卒業要件充足状況」の不足単位に「*」がついている。修得単位数は要卒単位を超えているのに、「*」がついているのはなぜか。
- ・ A：「*」は卒業要件の単位数は充足していても、卒業要件として指定している科目を履修できていない場合に記載されます。学生便覧の「学士の学位取得に必要な単位」を確認してください。確認してもわからない場合は、教務掛窓口で確認してください。